ヘンシン！であそぼう

時　9月16日(水)　10時30分～11時30分
場　なのはな児童館
内　県児童総合センターから移動児童館車両（ゆめたま号）が遊びのプログラムを積んでやってきます。次々と変わるヘンシンを楽しむ親子体験遊びです。
対　市内在住の平成29年4月生まれから30年3月生まれの未就園児と親
定　10組（先着順）
申問　9月5日(土)9時から、電話（24-5860）でなのはな児童館へ。

新設私立保育所説明会

時　10月3日(土)　9時30分
場　総合文化センター
内　今岡町に令和3年4月開園予定の新設私立保育所に関する説明会を開催します。
定　80人（先着順）
申　社会福祉法人ウィズHP内申込みフォーム（QRコード参照）から申し込んでください。
問　社会福祉法人ウィズ（☎052-861-0881）

▲社会福祉法人ウィズHP

すくすくパパ広場で遊ぼう

時　9月19日(土)　10時30分～12時、14時～15時30分
場　小山託児ルーム
対　就学前の子と親
申　予約制です。詳しい申込方法は、市HPをご覧ください。
◆**すくすく・のびのび・わくわく広場の休み**
時　9月21日（月曜・祝日）・22日（火曜・祝日）
問　子育て支援課（☎23-8877）

マイケル先生とABCを楽しもう♪後期

時　9月24日、10月1日・15日・22日・29日の木曜日　10時、11時（各45分・全5回）
場　なのはな児童館
内　マイケル先生の奏でるウクレレを楽しみながら、親子で英語遊びをします。
対　平成29年4月～30年4月生まれの未就園児と親
定　各10組（先着順）
¥　2千円（初日集金）
申問　9月7日(月)9時から、電話（24-5860）でなのはな児童館へ。

福祉・介護

認知症介護家族交流会

時　9月16日(水)　13時30分～15時30分
場　社会教育センター
内　介護負担の軽減、安定した在宅生活を送るための家族同士の情報交換や相談
対　認知症の人を介護している家族
¥　100円
問　長寿課（☎62-1063）

介護に関する入門的研修

時　①10月21日(水)　9時30分～12時30分、②10月28日(水)、11月4日(水)・11日(水)　9時30分～16時30分（全4回）
※1日のみの受講も可
場　総合文化センター
内　①介護に関する基礎知識（ほか）、②基本的な介護の方法（ほか）
※詳しくは事務局HPをご覧ください。
申　10月15日(木)までに、申込用紙（長寿課、各市民センター、中央図書館で配布）を郵送または FAX（052-564-5764）であいち介護サポーターバンク運営事務局（〒450-6046　名古屋市中村区名駅1-1-4JRセントラルタワーズ46階）へ。
※事務局HP（QRコード参照）からも申込可
他　受講後は、あいち介護サポーターバンクに登録でき、介護事業所への就業やボランティア活動の紹介を受けられます。
問　あいち介護サポーターバンク運営事務局（☎052-564-5763）

▲事務局HP

第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定のための高齢者等実態調査より

高齢者への声掛けを始めよう

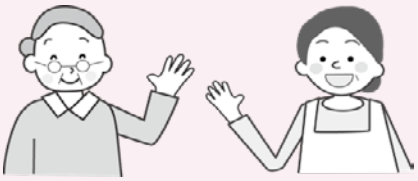
昨年、55歳以上の市民を対象に実施した高齢者等実態調査の結果を基に、高齢者福祉や介護保険事業に関する情報を発信し、「支えあい元気で安心して暮らせる長寿社会の創造」を推進していきます。

地域住民の力を生かした高齢者支援のうち、最も必要だと思う支援、最も自分もやってみたいと思う支援は**「高齢者のみの世帯への見守り・声掛け」**でした。また、地域における高齢者に関する課題として最も多くあがっていたものは**「ご近所付き合いが薄くなってきている」**ことでした。

高齢者も安心して暮らせる地域づくりや、地域力を生かした高齢者のみの世帯に対する支援が今後ますます求められていきます。

高齢者に限らず、近所の人を見かけたら「こんにちは」「今日は暑いですね」とひと声掛けることが高齢者の見守りと地域づくりの第一歩となります。

「高齢者のみの世帯への見守り、声掛け」は	
高齢者支援で必要だと思う支援	1位（74.3%）
自分でできる、やってみたいと思う支援	1位（56.8%）



※高齢者等実態調査の報告書は、市HPまたは長寿課で閲覧可
問　長寿課（☎62-1013）